

ノリ養殖環境速報 KH-03-10 (播磨灘)

令和4年2月1,2日 調査
 令和4年2月3日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域および沖合では1~2 $\mu\text{mol/L}$ 前後の値で推移していますが、北部沿岸域では極めて低い値になっています。大型珪藻のユーカンピアおよびコスキノディスクスワイレシーは北部沿岸域で散見される程度です。

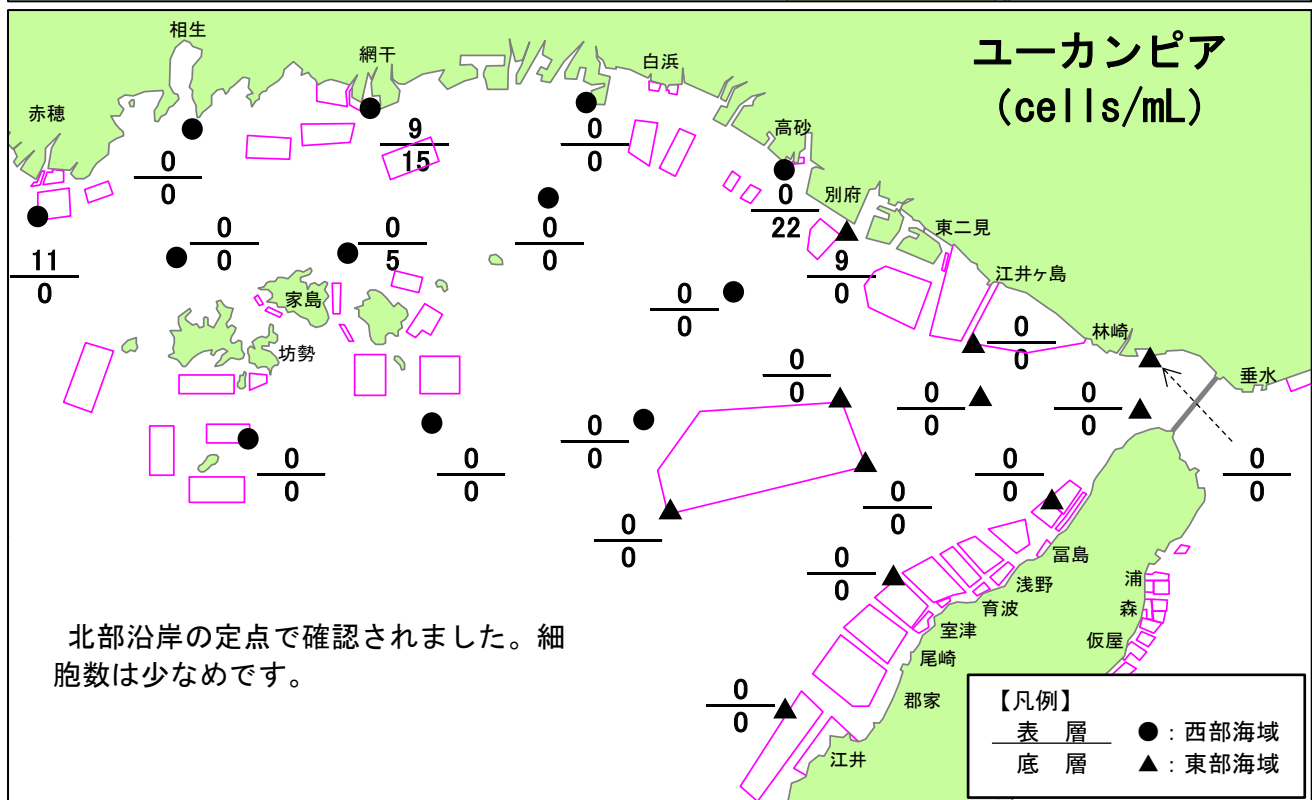
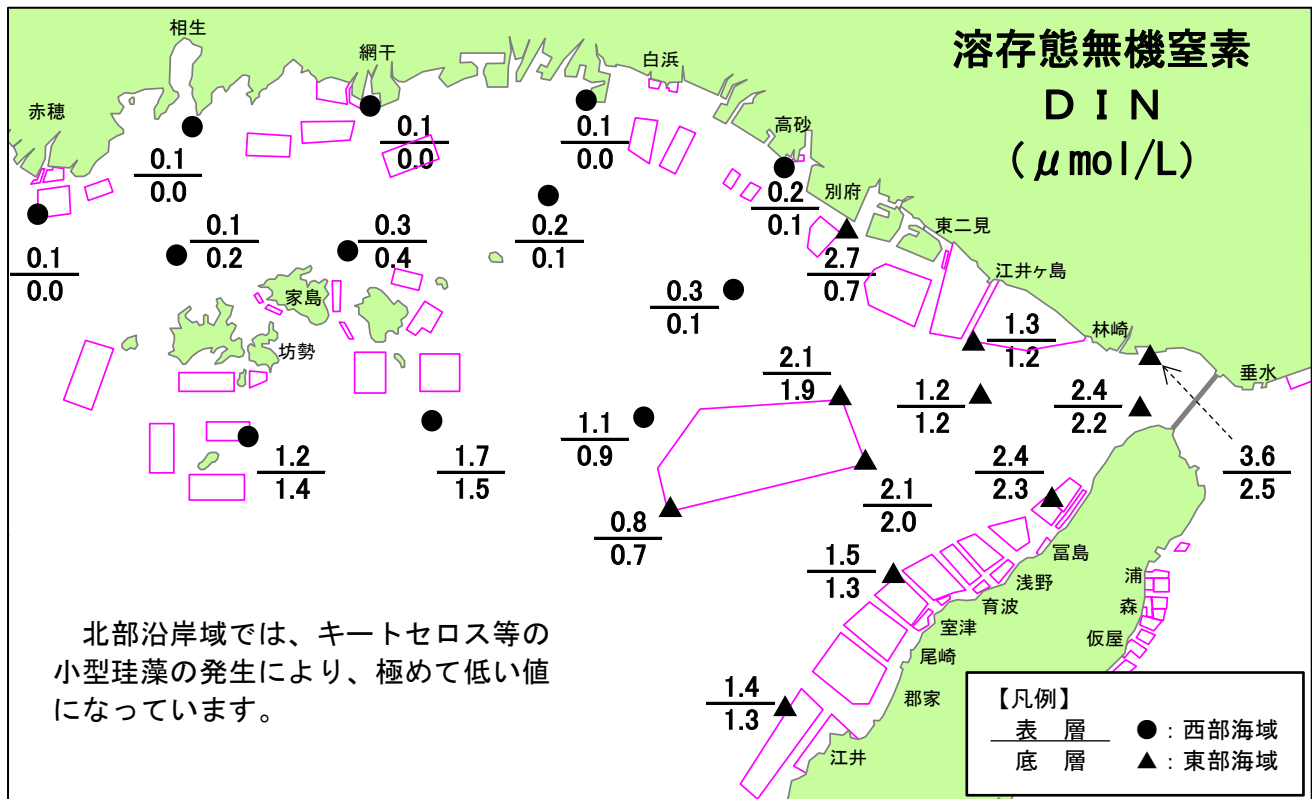
大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年よりも少ない見込みとされており、DIN濃度は徐々に低下していくと予想されます。

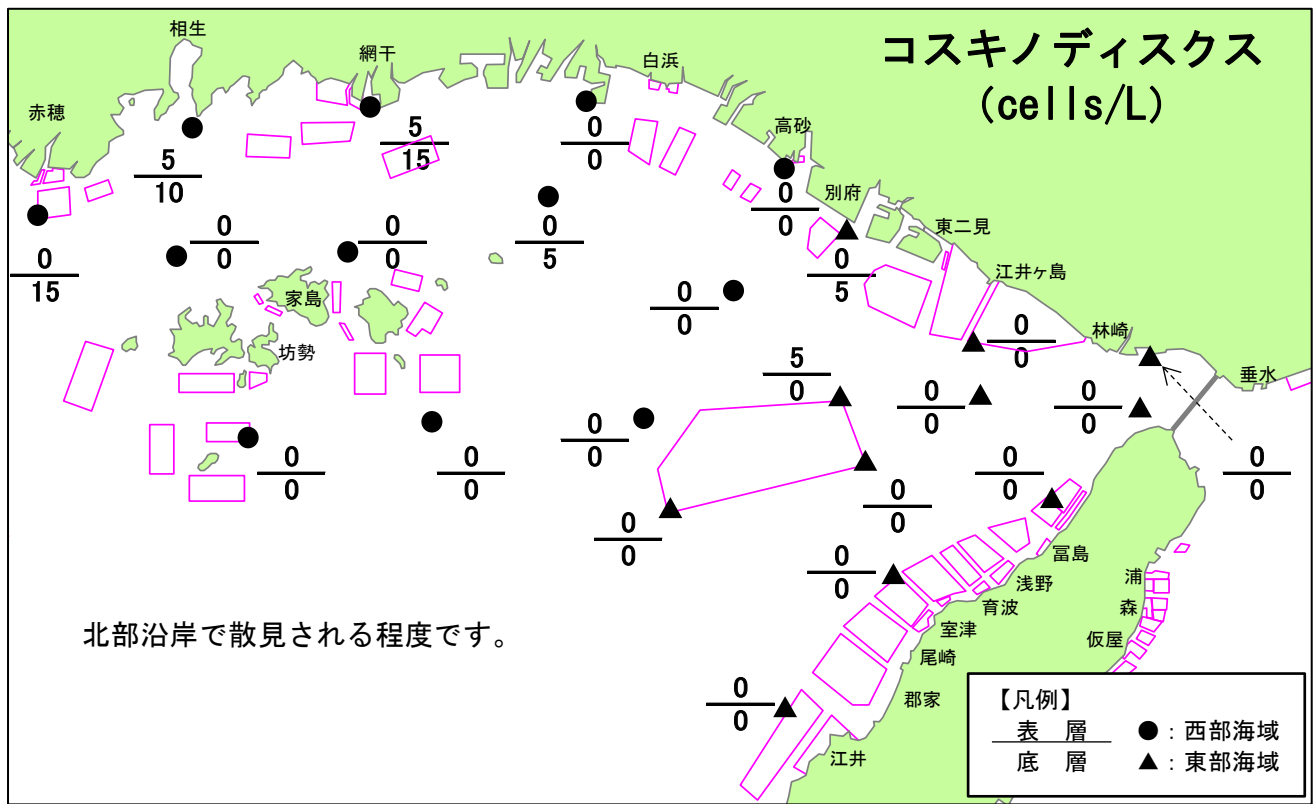
- ・兵庫県の情報: <https://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyuhou.htm>

【次回】 令和4年2月10日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

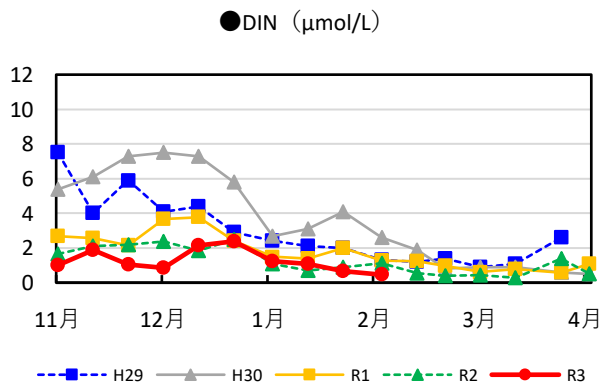
【表層水温(°C)】

白浜以西: 8.8 ~ 9.7 , 家島諸島周辺: 8.7 ~ 9.9 , 江井ヶ島・高砂周辺: 9.5 ~ 9.9 ,
 明石海峡付近・西浦: 9.9 ~ 10.8 , 鹿ノ瀬周辺: 9.7 ~ 10.5

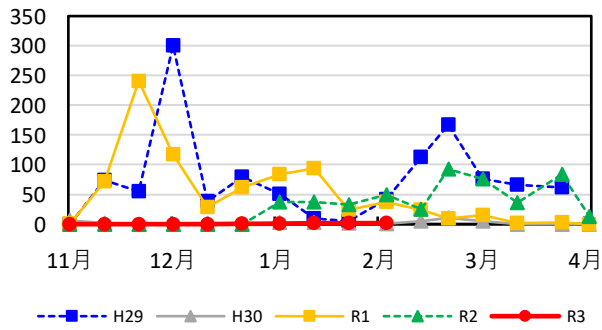




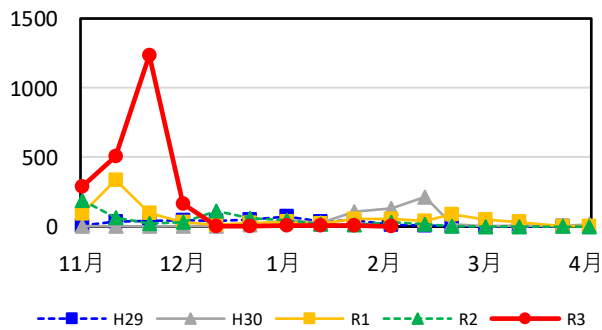
西部(●)12点 表層 平均値



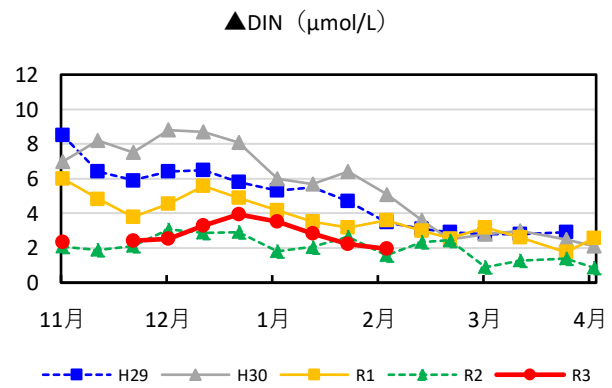
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



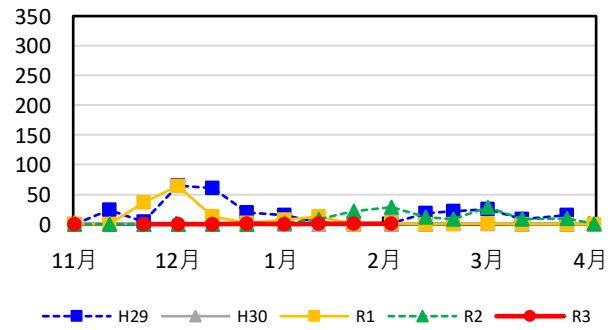
●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



東部(▲)11点 表層 平均値



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

